

看護学生のための病院情報

あしかみナース

神奈川県立足柄上病院 看護局

Vol.09
2022年7月号



発行元: 足柄上病院看護教育科

新人看護師14名 あしかみナースに仲間入りしました



5月リフレッシュ研修
in 戸川公園

この春、当院では14名の新人看護師を迎えました。4月は配属先で先輩のシャドーイングと集合研修を並行して行いました。当院は高齢の患者さんが多いため、集合研修では、認知症看護認定看護師から高齢者患者へ関わる際のポイントを体験学習しました。また、皮膚・排泄ケア認定看護師より褥瘡対策やスキンケア予防、リハビリテーション科による安全・安楽な移動動作や薬剤師による安全な薬剤管理など多職種による研修も行いました。同期の絆も深まり、励まし合いながら日々成長しています。



認知症看護研修での高齢者体験
見える？聞こえる？

手術室で働く★新人ナースマン★にインタビュー

Q 当院就職希望理由は？

地域医療に興味があって、住み慣れた地域で働きたいと思ったからです。実習やインターンシップで来た時に看護師間の雰囲気が良かったのが印象的でした。

Q 入職後3ヶ月経過した今の思いは？

病棟配属の同期の様子を聞いて、手術室との違いに戸惑ったり、手術室に同期がいなくて寂しかったりしますが、研修時や同じ寮生活の同期に話を聞いてもらったりして思いを共有できています。

フレッシュペア(新人の年間ペア)には、嬉しかったことだけでなく、辛いことも話せています。僕のことを大切に思ってくれていることが伝わってくるので嬉しいです。

Q 入職後、嬉しかったことは？

「看護師さん」と呼ばれた時です。看護師になったんだなあ...ってしみじみ感じます(笑)できることもたくさん増えました。手術中、先を考えて機械出しの準備ができた時はよし!!と思っています。

Q 今、頑張っていることは？

体調管理です。美味しいものを食べることに!!そして、たくさん手術に入れるように勉強することです。

Q 最後に看護学生へメッセージ

3年間勉強したことを臨床で活かすことができると嬉しいです♪一緒に働けることを楽しみにしています。



共に育ち・共に創る 足柄式教育体制とは

当院では、「共育」「共創」を目指した足柄式教育体制という独自の教育体制を展開しています。臨床経験の少ない看護師は、より経験のある看護師をロールモデルとして、判断や技術を観察し、まねるという行為から学び、経験豊富な看護師同士も多様な価値観を認め、互いの特性を活かし看護を共に創る。看護実践における判断から行為に至ったプロセスを言語化し共有することで自己の行為を意識し、気づきから看護実践力が育まれることをねらいとしています。

日勤では、2人1ペアとして受け持ち患者さんの看護を行います。わからないことや慣れない看護技術もペアの先輩看護師にすぐに確認できるため、不安なく看護実践を行え、患者さんに安全・安楽な看護の提供ができる環境です。



年2回研修を開催

インターンシップの
申し込みは
こちらから



足柄式教育研修

共育・共創の看護実践のために足柄式教育体制の概要の理解と自らの立場で実践できることを目指して、全看護職員を対象とした足柄式教育研修を行っています。

研修では、今までの看護実践を振り返り、今後どのような取り組みをするかをグループメンバーとディスカッションし、発表しました。

言葉のキャッチボールを意識して、新人と関わろうと思ったよ

年代の違うスタッフの思いを聞き、自分と違う考えがあるんだと学べたよ

